



東照公御遺訓

人の一生は重荷を負て遠き道を

ゆくが如し いそぐべからず

不自由を常とおもへば不足なし

ここに望みおこらば

困窮したる時を思ひ出すべし

堪忍は無事長久の基 いかりは敵とおもへ

勝事ばかり知りてまくる事を知らざれば

害其身にいたる

おのれを責めて人をせむるな

及ばざるは過ぎたるよりまされり